



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本サード・パーティ株式会社

コード番号 2488 URL <http://www.itp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 伊達 仁

TEL 03-6408-2488

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,268	2.9	122	—	121	—	73	—
27年3月期第2四半期	2,205	0.4	△56	—	△53	—	△41	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 75百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	14.14	—
27年3月期第2四半期	△8.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	2,703	1,771	65.5	341.57
27年3月期	2,912	1,776	61.0	342.60

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,771百万円 27年3月期 1,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.50	15.50
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	17.50	17.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	3.0	220	24.0	220	14.7	105	15.8	20.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	6,015,600 株	27年3月期	6,015,600 株
28年3月期2Q	830,141 株	27年3月期	830,141 株
28年3月期2Q	5,185,459 株	27年3月期2Q	5,185,459 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は2,268,666千円(前年同期比2.9%増)となりました。利益面につきましては122,254千円の営業利益(前年同期は56,647千円の営業損失)、121,852千円の経常利益(前年同期は53,068千円の経常損失)となり、税金等調整前四半期純利益は121,852千円(前年同期は38,364千円の税金等調整前四半期純損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は73,338千円(前年同期は41,841千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は、次の通りであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

① ナレッジソリューションサービス事業

「クラウドコンピューティング」「ビッグデータ」等の技術をITエンジニアに対して教育を行うほか、ITスキルアセスメントテスト「G A I T」の導入を推進する教育部門、ITエンジニアに電話・メール等で技術支援を行うヘルプデスク・コールセンタ部門、国内ITユーザ企業にビッグデータ等を活用したシステムの開発・運用支援を行うデータマネジメント・ソリューション部門で構成されており、教育部門は、前年同期と比較してG A I Tの受験者数が増加したものの、定常的な業務受託量の減少により売上高が減少致しました。ヘルプデスク・コールセンタ部門は、業務受託量が前年同期並でありましたが、原価の削減により利益が増加致しました。データマネジメント・ソリューション部門は、一部受託業務の終了により売上高、利益ともに減少致しました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は914,691千円(前年同期比12.7%減)、セグメント利益は90,322千円(前年同期比26.3%増)となりました。

② ICTソリューションサービス事業

クラウドコンピューティングをはじめとしたシステムの設計・構築・運用・保守を中心に行うICTワールドサービス部門、コンピュータシステムの製造支援を行うサプライチェーン・マネジメント部門で構成されており、前年同期と比較して定常的な業務の受託量が増加したことに加えて、収益性の高い短期プロジェクト案件の受託及び実施により、当第2四半期連結累計期間の売上高は947,877千円(同14.9%増)、セグメント利益は186,794千円(同94.6%増)となりました。

③ ライフサイエンスサービス事業

ICTが応用的に使われている医療機器、化学分析装置、放射能検査機器などの保守を行うICT応用システム・サポート部門、コンピュータシステム及びICT応用機器の修理等を行うリペアセンタ部門で構成されており、業務受託量が前年同期並でありましたが、収益性の高い短期プロジェクト案件の受託及び実施により、当第2四半期連結累計期間の売上高は344,286千円(同7.8%増)、セグメント利益は68,045千円(同135.0%増)となりました。

④ その他

ソーシャルメディアを通じて企業と消費者のエンゲージメントを活性化する「Way in」を提供することに加えて、ヒューマノイドロボットの販売・レンタル・アプリ開発を行うデジタル戦略部門で構成されており、前年同期と比較して受注が大幅に増加したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は61,810千円(同368.4%増)、セグメント利益は8,263千円(前年同期は8,404千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比し208,778千円減少し2,703,460千円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末と比し152,578千円減少し2,050,438千円となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末と比し56,199千円減少し653,022千円となりました。これは主に、減価償却費の計上による有形固定資産、無形固定資産の減少によるものであります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比し203,438千円減少し932,222千円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末と比し206,834千円減少し542,134千円となりました。これは主に、買掛金、未払法人税等、未払消費税等の減少によるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末と比し3,396千円増加し390,087千円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比し5,340千円減少し1,771,238千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に対し、剰余金の配当によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,209,864	1,151,371
受取手形及び売掛金	809,118	676,127
商品	22,061	34,028
仕掛品	2,161	32,945
原材料及び貯蔵品	10,541	5,551
その他	160,672	161,909
貸倒引当金	△11,402	△11,495
流動資産合計	2,203,017	2,050,438
固定資産		
有形固定資産	158,144	142,365
無形固定資産	155,488	123,427
投資その他の資産		
その他	398,443	390,083
貸倒引当金	△2,855	△2,855
投資その他の資産合計	395,588	387,228
固定資産合計	709,221	653,022
資産合計	2,912,239	2,703,460
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,208	65,731
未払法人税等	108,123	62,173
賞与引当金	145,180	165,088
役員賞与引当金	13,950	9,000
その他	371,506	240,140
流動負債合計	748,969	542,134
固定負債		
退職給付に係る負債	368,903	374,034
その他	17,787	16,053
固定負債合計	386,691	390,087
負債合計	1,135,660	932,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	795,475	795,475
資本剰余金	647,175	647,175
利益剰余金	775,511	768,475
自己株式	△422,043	△422,043
株主資本合計	1,796,118	1,789,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,996	4,925
為替換算調整勘定	△10,570	△10,780
退職給付に係る調整累計額	△13,966	△11,988
その他の包括利益累計額合計	△19,539	△17,843
純資産合計	1,776,578	1,771,238
負債純資産合計	2,912,239	2,703,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,205,432	2,268,666
売上原価	1,946,367	1,874,756
売上総利益	259,064	393,909
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	87,873	73,783
賞与引当金繰入額	8,800	7,921
役員賞与引当金繰入額	9,000	9,000
退職給付費用	2,700	2,072
支払手数料	66,823	47,489
その他	140,514	131,388
販売費及び一般管理費合計	315,712	271,655
営業利益又は営業損失(△)	△56,647	122,254
営業外収益		
受取利息	63	67
受取手数料	31	142
受取補償金	1,546	—
為替差益	2,227	—
その他	132	0
営業外収益合計	4,001	211
営業外費用		
支払利息	416	276
為替差損	—	324
その他	4	11
営業外費用合計	421	613
経常利益又は経常損失(△)	△53,068	121,852
特別利益		
受取保険金	70,000	—
特別利益合計	70,000	—
特別損失		
弔慰金	50,000	—
社葬費用	5,296	—
特別損失合計	55,296	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,364	121,852
法人税、住民税及び事業税	15,917	54,531
法人税等調整額	△12,440	△6,017
法人税等合計	3,477	48,513
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41,841	73,338
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,841	73,338

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41,841	73,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,543	△71
為替換算調整勘定	△34	△210
退職給付に係る調整額	2,486	1,977
その他の包括利益合計	4,995	1,695
四半期包括利益	△36,846	75,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,846	75,034
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,364	121,852
減価償却費	61,741	61,720
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,800	92
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,580	19,908
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,943	5,130
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,000	△4,950
受取保険金	△70,000	—
弔慰金	50,000	—
受取利息	△63	△67
支払利息	416	276
売上債権の増減額(△は増加)	200,236	132,991
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,043	△37,760
仕入債務の増減額(△は減少)	△86,833	△44,477
前受金の増減額(△は減少)	8,332	5,649
未払消費税等の増減額(△は減少)	43,235	△95,056
その他	41,329	△40,181
小計	235,709	125,128
利息の受取額	63	67
利息の支払額	△416	△251
保険金の受取額	70,000	—
弔慰金の支払額	△50,000	—
法人税等の支払額	△27,540	△94,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,815	30,730
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,168	△4,042
無形固定資産の取得による支出	△71,146	△9,308
差入保証金の差入による支出	△25,859	△238
差入保証金の回収による収入	159	1,065
貸付けによる支出	△3,384	△2,500
貸付金の回収による収入	7,821	3,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134,577	△11,583
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△51,494	△79,995
長期未払金の返済による支出	△16,332	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,116	△2,668
セール・アンド・リースバックによる収入	—	5,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,943	△77,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,266	△191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	25,560	△58,531
現金及び現金同等物の期首残高	845,469	1,209,595
現金及び現金同等物の四半期末残高	871,030	1,151,064

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。